

# 玉川上水 水辺の生き物ニュース

発行元: 特定非営利活動法人 生態工房  
〒167-0054 東京都杉並区松庵3-38-14-2D

発行日: 2008年11月28日

TEL & FAX: 03-3331-5004 URL: <http://www.eco-works.gr.jp/>

## 玉川上水に住む生き物を調べました

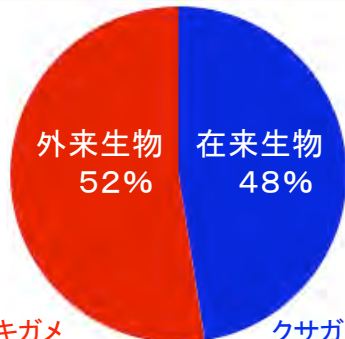
- ・2006年、2007年で全区間を調べました。
- ・2008年は杉並区間(牟礼橋～浅間橋)を重点的に調べました。



## 調査でわかったこと

玉川上水全体では、カメ類6種、カエル類1種、魚類11種、甲殻類3種、合計21種の生き物が見つかりました。そのうち**半数以上の11種類は新しく持ち込まれた外来生物**でした。また、特定外来生物のカミツキガメも確認されました。卵から孵ったばかりの幼体が確認されたので、**玉川上水ではカミツキガメが繁殖している**と考えられます。

### 玉川上水全体で確認された生き物の内訳 (種数 2006～2008)

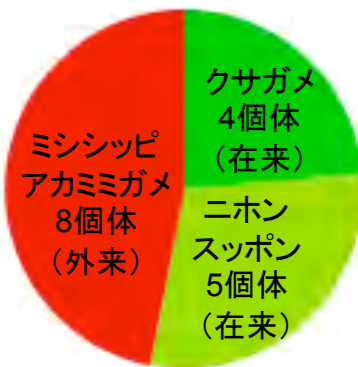


カミツキガメ  
ミシシippアカミミガメ  
アメリカザリガニ  
ソウギョ など

クサガメ  
ニホンスッポン  
モツゴ  
ヌカエビ など

**半分以上が外来生物!**

### 2008年に杉並区間で確認されたカメ類



**杉並区間のカメも  
半分近くが外来生物!**

## 調査中に見つかったカメたち

**在来生物:** もともこの地域に生息しているカメです。



### クサガメ

玉川上水で一番多く見られた在来のカメです。  
東京都レッドデータブックCランク(希少種)



### ニホンスッポン

杉並区間に集中して見られました。  
東京都レッドデータブックCランク(希少種)

**外来生物:** 主にペットだったものが捨てられて増えました。



### カミツキガメ

北米原産 武蔵野市区間で捕獲。  
他の生き物に悪影響を与える恐れがあります。  
特定外来生物



### ミシシippアカミミガメ

北米原産 「ドドリガメ」と呼ばれています。  
玉川上水で最も多く確認されたカメです。  
要注意外来生物



### チズガメ属の一種

北米原産 在来カメと競合する恐れがあります。  
要注意外来生物



### クサガメ×ミナミシガメ

雑種になってしまっているため、  
遺伝子汚染を引き起こす恐れがあります。

## 玉川上水に住む生き物 ～カメのほかに～

**在来生物:**もともこの地域に生息している生き物です。



モツゴ



ウキゴリ



アオダイショウ



ニゴイ



ヌカエビ



アズマヒキガエル

**外来生物:**新たに放された生き物です。



ソウギョ(中国から移入) カワムツ(関西から移入) タモロコ(関西から移入)



アメリカザリガニ  
(北米から移入)



コイ  
(養殖用の改良種)

### コイも外来生物？

公園の池などでおなじみのコイは、そのほとんどが養殖されたものが各地に放流されており、野生化が続いていると考えられています。コイは小魚から貝、水草など何でもよく食べるため、放流されるとその地域の生態系に悪影響を与える恐れがあります。

## 外来生物の影響ってなんだろう？

- 外来生物は多くの在来生物を食べてしまいます。  
生き物は「食べるもの」と「食べられるもの」との関係を持ち、その地域の生き物どうしの中での一定のバランスを取りながら暮らしています。しかし、外来生物が放されると、在来の生き物を食べてしまうことでそのバランスを崩し、地域の生態系を変えてしまう恐れがあります。
- 外来生物は在来生物の食べ物や生活場所を奪ってしまいます。  
その地域の自然の中で、生き物はそれぞれ食べ物や生活場所を選んで暮らしています。その結果、1つの生態系の中でうまく住み分けをして暮らしています。しかし、外来生物が放されると、在来生物から食べ物や生活場所を奪うこととなり、在来生物の生活に大きな悪影響を与えてしまう恐れがあります。

## 調査は生態工房が行っています！

この玉川上水 水辺の生き物調査は、特定非営利活動法人生態工房が、当会を支援して下さる会員からの会費・寄付金と杉並区NPO支援基金の助成をもとに実施しています。

玉川上水水辺の生き物調査ならびに当会の活動に賛同いただける方からのご支援とご入会をお待ちしています。

### 支援方法

#### プロジェクトサポーターになる(事業指定寄付)

特定プロジェクトへの支援です。支援していただいたすべての方へプロジェクトサポーターカードを呈し、1,000円以上のご寄付を頂いた方へは年度末にプロジェクトの進捗レポートを差し上げます。

【支援対象プロジェクト】  
・街のはらっぱ保全  
・水生外来生物の調査・駆除  
・外来生物問題の普及啓発  
・次世代育成インターンシップ

#### 会員になる(当会の活動全体に関わる)

支援会費 3,000円/年 会員の方には会報(年4回発行)をお届けします。

\* ご入金はお振込で送金内容・ご連絡先を明記の上、払い込みください。

払込先は 00110-0-74547 特定非営利活動法人 生態工房

\* 詳しくは当会ホームページをご覧ください。